

別紙 1

「会津若松地方森林組合本所建設 設計プロポーザル」 設計要件

【目 的】

合併 26 年目となり、森林組合事務所は、平成 23 年に発生した東日本大震災の影響を受けた状況の中、築 50 年を超え老朽化が進んでいます。

このような課題を解消し、業務の合理化や経費削減、併せて地域林業の拠点施設の設置を目的として本所を建設する。

【施設建設に向けた 3 つのコンセプト】

会津材の製材を利用した施設づくり

会津材ショールームとしての施設づくり

会津材・木材の質感を体感できる施設づくり

1. 敷地、立地

(1) 敷地について

住 所	会津若松市河東町広田字長峯 21-1 外
敷 地 面 積	5 4 7 8 . 6 5 m ² (1 6 5 7 . 2 9 坪)
用 途 地 域	会津若松市「都市計画区域内」市街化区域 工業地域
建 ぺ い 率	6 0 %
容 積 率	2 0 0 %
高 低 差	道路、隣地との高低差はあり。敷地は平坦。

(2) 建設予定地

別図 1 (P8) 及び計画平面図

敷地内北側に南向きの建物とする

同敷地に倉庫 (150 m²) 建設予定。他は駐車場として利用予定

2. 設計要件

(1) 構造等

木造 (在来軸組工法もしくは提案による工法)

事務所棟及び倉庫棟 (別棟、もしくは合築棟でも良い)

(2) 延べ面積

7 0 0 m²程度 (2 1 1 坪程度)

(3) 事務所棟部署別
人員構成

部署	職員数(現在)	グループ構成
組合長	1	
参事	1	
総務課	5	1 グループ
産業課	10	2 グループ
産業課技能職	8	3 グループ
森林整備課	10	4 グループ
合計	35	(4 グループ)

(4) 事務所棟必要室等

室名	内容	配置階等
事務室	上記部署分	1 F ワンフロアー
組合長室		1 F
コンピューター室		1 F 10 m ² 程度
応接室	6 名程度	1 F
トイレ	男性 29、女性 6	1 F
給湯室		1 F 10 m ²
購買室		1 F 10 m ²
打合室	10 名程度	1 F
更衣室	男性 29、女性 6	1 F
休憩室		1 F
玄関		1 F
職員玄関		1 F
大会議室	50 名程度	2 F
書庫		2 F 40 m ² 程度
トイレ	男性・女性	2 F

(5) 屋外施設等

①倉庫棟 1 棟 150 m²程度 外用ロッカー (30 名程度)

社用車のタイヤ保管、タイヤ交換場所、チェーンソー等の工具の管理及び修理場所

②駐車場 普通車 70台分程度
トラック 3台分

構成	台数
組合車両	20
役職員車両	45
来客用外	5
トラック等	3
合計	73

(6) 計画・設計要件

①機能性・安全性等への配慮

- 機能的なオフィス環境の確保
- 維持管理で経済性に優れた機能
 - ・木造でありながらも維持管理費を低減できるつくり。
- 防耐火性能、耐震性能、防犯性能、セキュリティ機能、ユニバーサルデザインへ配慮した計画が行われている。

②環境への配慮

- ランニングコストを低減できる省エネ性能の確保と自然エネルギー利用ができる。

③木材の利用

- 会津産材、福島県産材の活用
 - ・会津産材、福島県産材の製材を主に利用し、コストとコンセプトを兼ね備えた、提案をすること。
- 地域の大工技術の活用
- 新工法・新技術・新素材等の活用も可能

(7) 概算工事費 概ね 187,000千円以内(税込)
設計、監理、施工業務に係る経費を含む。(事務所棟・倉庫込、外構別)

(8) 建設予定時期 令和7年7月入札 令和8年9月中 完成予定

(9) その他

- ①木材事業者と木材調達協議ができること。
- ②応募設計事務所の木造実績(1点)と担当設計者の木造実績(1点)を提出すること。
※実績を書く用紙はA4で1枚とする。また両方が同じものでも可(別紙7)
- ③文字の大きさを10ポイント以上とすること。尚、左余白20mmあけること。
- ④提出図書には会社名が分かる情報を入れず、受付番号を用紙右上に記載すること。
- ⑤ヒアリング時に出席可能人数は3名までとし、受注後の設計担当者が発表すること。

- ⑥ヒアリングにおいては、パワーポイントにて報告いただきます。その際は、提出した図書の図及び文書での説明とし、新規の内容は記載しないこと。
- ⑦審査の合計点数が 60 点未満の場合は、採択なしとする場合があります。
- ⑧建設予定地（敷地）については取得済ですが、現場確認等の場合は、事前に組合から許可を得て立ち入るようお願い致します。